

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かな暮らしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。
本年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

協同組合としての役割発揮を支える人づくりのため、組織基盤の確立を図ります

JA職員の仕事とマネジメント力を強化するため、協同組合理念に根ざした「自ら考え、気づき、行動する」自律的人材の育成を図ることを目的に、職場内研修及び階層的マネジメント研修を実施すると共に、地域に貢献できる人材の定着・確保のため働き方改革を進めています。

令和2年に「女性活躍推進企業」として厚生労働大臣の「えるぼし3つ星認定」を受け、令和5年には「子育てサポート企業」として同じく厚生労働大臣の「くるみん認定」を受けました。令和5年9月現在、県内でこの認定を同時に持つ企業は当JAを含め6社、全国JAでは当JAのみとなっています。

今後も働き方改革を進め、人材育成を含めた組織基盤の確立に向けた人づくりを図ります。

